

図表索引

はじめに

「とちぎ将来構想」の構成	10
--------------	----

【第1部】“とちぎ”の将来展望

第1章 時代の潮流

1 少子高齢・人口減少の時代	
出生数と合計特殊出生率の推移（全国）	12
年齢3区分別人口の推移（中位推計・全国）	13
世界人口の予測	13
2 社会経済の変化	
各国の競争力ランキング	15
就業者の産業別割合の推移（全国）	16
各国の製造業労働者の1時間当たり賃金額	16
新たな時代環境の中で拡大する市場の将来展望	17
我が国の派遣労働者数の推移	18
3 地域社会の変化	
特定非営利活動法人の活動分野	22
東京圏・太平洋ベルト地帯への人口集中	22
全国市街地価格指数	24
地域社会の望ましい人間関係	25
4 環境の世紀、水・食料・エネルギー等の制約	
世界の年平均地上気温の平年差の経年変化（1880年～2001年）	26
二酸化炭素の濃度の推移	27
全国のごみ排出量の推移	27
全国の産業廃棄物排出量の推移	27
生産努力目標を踏まえた食料自給率の目標	29
子孫に継承したいもの	30
5 グローバル化	
外国人入国者数・日本人出国者数の推移	32
各国別の海外生産比率	33
6 高度情報ネットワーク化	
我が国のインターネット普及状況	34
インターネット人口普及率の国際比較	35
我が国の電子商取引市場の推移	35
ユビキタスネットワーク社会のイメージ	36
7 人づくりの時代	
いじめの発生件数の推移（全国）	40
8 人間が主役の世紀へ	
我が国のボランティア数の推移	42
国民の豊かさに対する考え方の変化	43

第2章 “とちぎ”の可能性と課題

歴史的経緯に見る可能性と課題	
江戸時代の県内絵図	46
首都圏に近接する恵まれた立地条件	
将来住み続ける上での栃木県の魅力	47
安全な県土、生活の安全	
自然災害による都道府県別の人的被害数（平成5年～12年の合計）	48
優れた自然、豊かな環境	
関東地方7都県の林野面積	49
豊かな食料基地	
品目別農業粗生産額	51
新たな経済基盤の創造	
都道府県別一人当たり県民所得	51
県内総生産の産業分野別構成比（平成11年度）	52
住む人にも訪れる人にも魅力あるとちぎ	
関東地方7都県の一人当たりの可住地面積	53
県内の主な観光地の観光客入込数の推移	53
重要性を増す健康づくり	
三大死因別の年齢調整死亡率の推移（人口10万人当たり）	54
少子高齢化の進展と人口減少時代	
総人口の予測（栃木県）	55
年齢区分別人口割合の予測（栃木県）	55

【第2部】“とちぎ”づくりの取組方向

第1章 『生きる・まなぶ』～のびやかな「とちぎ人」～

第1節 おおらかで心豊かな人づくり

- ① 心豊かな人をはぐくむシステムづくり
 - 高校生の規範意識の国際比較……………70
 - 自分は他の人々に劣らず価値があると考えてるか？（高校生の国際比較）……………70
- ② 「学ぶ力」あふれる「とちぎ人」の育成
 - 小中高生の学習理解度……………73
 - 家庭での勉強時間（高校生の国際比較）……………74
- ③ 守り育てるみんなの健康
 - 三大死因死亡率（人口10万対）の年次推移……………76
- ④ 健康を守り支える医療
 - 国民医療費の推移……………80
 - 一人当たりの市町村国民健康保険医療費の推移……………80

第2節 すべての人をやさしく見守る社会づくり

- ① 安心して子どもを生み育てる環境づくり
 - 子どもを持ってよかったと思うこと……………82
 - 就業希望の母親が仕事を探していない理由……………83
- ② 家族をやさしくつつみこむ社会づくり
 - 児童虐待相談処理件数の推移（栃木県）……………84
- ③ 高齢者や障害者などすべての人をやさしく支える社会づくり
 - 老年人口の将来予測（栃木県）……………85

第3節 世界にはばたく人づくり

- ③ 高等教育の充実
 - 大学コンソーシアム（連携機構）のイメージ……………94

第2章 『うみだす・活かす』～明日を拓く産業・行政～

第1節 “とちぎ”の原動力づくり

- ① きらりと光る地域中小企業づくり
 - 中小企業の特許出願件数の推移（全国）……………99
- ② 消費者と共に歩む魅力ある農業
 - 農業生産における有機物等の循環……………104
- ③ 自然と人をつなぎ豊かな森林をはぐくむ林業
 - 国民一人当たり二酸化炭素放出量＝スギ697本の吸収量……………106
 - 製材工場におけるゼロエミッション化のイメージ……………107
- ④ 新時代の効率的な行政システムづくり
 - コラム ニューパブリックマネジメント（NPM）とは？……………108
- ⑤ 豊かさの時代の行政の進路
 - 国民負担率の国際比較……………110
 - 栃木県の地方債年度末残高の推移……………111
 - 我が国の長期債務残高の推移……………111

第2節 協働のシステムづくり

- ① 雇用の流動化に対応した新たなシステムづくり
 - 有効求人倍率の推移（栃木県）……………113
 - 全国の完全失業率の推移……………114
 - コラム ワークシェアリングのオランダモデル……………114
- ② 女性や高齢者、障害者の能力を活かす雇用・就業システムづくり
 - 生産年齢人口の将来予測（栃木県）……………115
 - 我が国の性、年齢別労働力率の推移……………115
- ③ 住民自らがつくる自治体
 - 電子県庁のイメージ……………119

第3節 創造の風土づくり

- ① “とちぎ”からのチャレンジ精神育成
 - 我が国の開廃業率の推移（非一次産業、年平均）……………121
 - 技術移転機関（TLO）の仕組み……………122
- ② 知のフロンティア“とちぎ”を拓く
 - 理系と文系のどちらが好きか（高校生の国際比較）……………123
- ③ とちぎを支える新たな産業づくり
 - 創業時の障害（新産業創造法認定企業へのアンケート調査）……………125
 - ベンチャー企業の支援体制……………126
- ④ 先端産業の誘致・集積
 - 企業立地の動向……………128
 - 医薬品・医療用具生産額割合……………129

第3章 『楽しむ・ふれあう』～夢ときめく交流社会～

第1節 にぎわいの舞台づくり

- ① “とちぎ”の魅力をつくるまちづくり
 - バリアフリー歩行空間のイメージ …………… 133
 - 住宅の耐久年数の国際比較 …………… 133
- ③ “とちぎ”の魅力をつくる農山村づくり
 - 農村の多面的機能のイメージ …………… 136
- ④ にぎわいとくつろぎの交流点（観光地づくり）
 - 栃木県の観光客宿泊数の推移 …………… 139

第2節 だれもが主役のパートナーシップ社会づくり

- ① 男女共同参画社会づくり
 - 育児期にある夫婦の育児・家事及び仕事時間の国際比較 …………… 143
 - コラム パパ・クォータ制 …………… 143
- ② 地域コミュニティの活性化
 - 地域通貨が循環するイメージ …………… 146
- ③ ボランティア・NPO等の活動促進
 - NPO法人の活動分野（栃木県） …………… 147
 - 価値観の変化 …………… 147
 - 各国のGDP及び雇用のうちNPOの占める割合 …………… 148

第3節 “とちぎ”の文化・魅力づくり

- ② 世界の国とのパートナーシップ
 - 栃木県内の高等教育機関に在学する外国人留学生数の推移 …………… 152

第4章 『つちかう・伝える』～未来にひきつぐ郷土～

第1節 やすらぎと活力の基盤づくり

- ① 防災力の高い地域づくり
 - ハザードマップの例（余笹川流域）……………158
- ② 安心して暮らせる地域づくり
 - 刑法犯認知件数・検挙件数・検挙人員の推移（栃木県）……………159
 - 人口10万人当たりの交通事故死者数とワースト順位（栃木県）……………162
- ③ 新たな時代の社会資本整備
 - ライフサイクルマネジメントのイメージ……………164
- ④ 社会情勢の変化に対応した土地利用
 - 土地の所有、利用の有利性に関する企業の意識……………166

第2節 出会いのネットワークづくり

- ① “とちぎ”の自立と交流を支える交通基盤整備
 - 県土60分構想……………169
- ③ だれでも使いこなせる情報社会づくり
 - ハイテク犯罪の検挙件数の推移（全国）……………173

第3節 みんなをはぐくむ環境づくり

- ① 循環型社会に向けたライフスタイルづくり
 - 循環型社会のイメージ……………175
 - 我が国の温室効果ガス排出量の推移と目標……………177
 - 一人ひとりの地球温暖化対策……………178
- ② 循環型社会のシステムづくり
 - 一般廃棄物の資源化量の推移（栃木県）……………180
 - コラム 合言葉は「3つのR（アール）」……………180
 - 一般廃棄物の排出量の推移（栃木県）……………181
 - 産業廃棄物の排出量の推移（栃木県）……………181
- ③ 生活環境の保全
 - 環境リスク管理とリスクコミュニケーションにおける自治体の役割……………183